

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2022年11月25日時点)

▶ **ウクライナ軍が南部ヘルソン州のドニプロ川東岸及び東部ルハンスク州・ドネツク州の露軍への反撃を継続する一方、露軍はドネツク州における攻撃や各地の民生インフラに対するミサイル・UAV攻撃を継続している模様**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

ロシア軍: 死者5937人(ショイグ国防相発言9月21日)

: 死者約8万5720人、戦車喪失2898両、装甲車両5837両(「ウ」国防省11月24日)

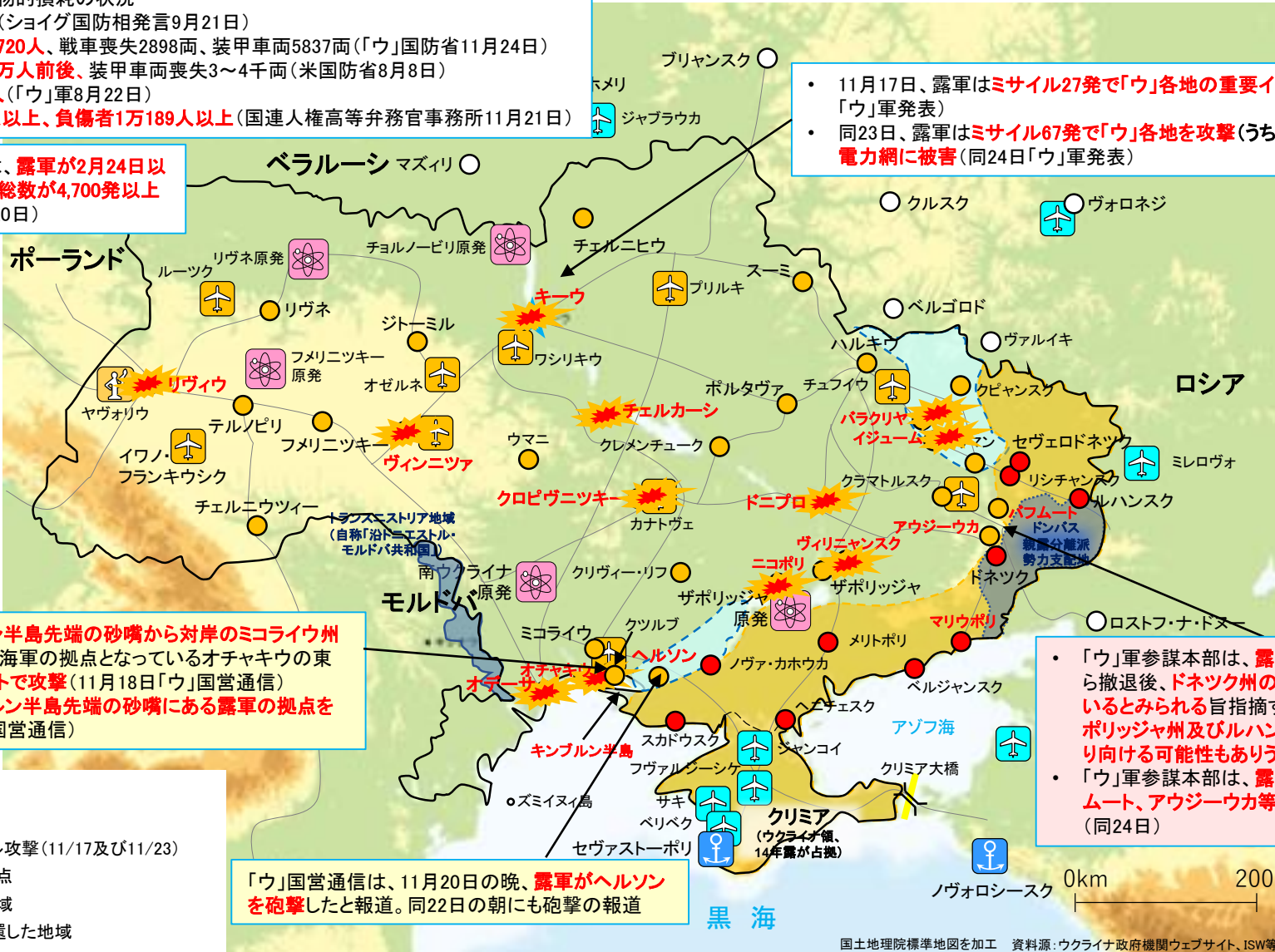
: 死傷者7~8万人前後、装甲車両喪失3~4千両(米国防省8月8日)

「ウ」軍: 死者約9千人(「ウ」軍8月22日)

「ウ」市民: 死者6595人以上、負傷者1万189人以上(国連人権高等弁務官事務所11月21日)

ゼレンスキー大統領は、露軍が2月24日以降発射したミサイルの総数が4,700発以上に達したと発言(11月20日)

- 11月17日、露軍はミサイル27発で「ウ」各地の重要インフラを攻撃(同18日「ウ」軍発表)
- 同23日、露軍はミサイル67発で「ウ」各地を攻撃(うち51発撃墜)。住宅地や電力網に被害(同24日「ウ」軍発表)



- 露軍は、キンブルン半島先端の砂嘴から対岸のニコライウ州クツルブ(現在「ウ」海軍の拠点となっているオチャキウの東隣)を多連装ロケットで攻撃(11月18日「ウ」国営通信)
- 「ウ」軍は、キンブルン半島先端の砂嘴にある露軍の拠点を破壊(同18日「ウ」国営通信)

- 「ウ」軍参謀本部は、露軍がヘルソン州西部から撤退後、ドネツク州の占領地拡大に注力しているとみられる旨指摘するとともに、露軍がザポリヅジャ州及びルハンスク州方面に戦力を振り向ける可能性もあろう旨発表(11月17日)
- 「ウ」軍参謀本部は、露軍はドネツク州のパフムート、アウジーウカ等で攻撃を継続中と指摘(同24日)

- 主要都市
- ✈️ 主要軍施設
- ☀️ 露軍によるミサイル攻撃(11/17及び11/23)
- 露軍が占領した地点
- 👉 露軍が占領した地域
- 👈 ウクライナ軍が奪還した地域

「ウ」国営通信は、11月20日の晩、露軍がヘルソンを砲撃したと報道。同22日の朝にも砲撃の報道